

Illustrator で絵型を描く。

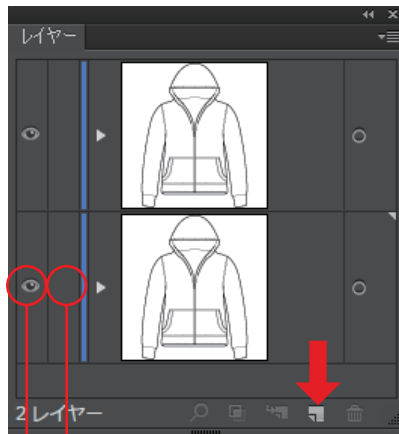
リブを描く。

ライブペイントを使って効率的にはみ出しを隠す。

絵型の基本的な部分が描けたら袖口と裾にリブを入れてみる。

●初めにレイヤー 1 を新規レイヤーに重ねコピーを作る。

次にレイヤー 1 を非表示にしておく。



鍵マークでロック

目のマークを消せば非表示

ライブペイントがうまく出来ない場合は、オブジェクト内にフォントが含まれている事がある対策として全体を選択して 書式メニューからアウトライン作成。

またガイドがイラスト上にあるとライブペイントが出来ない

対策として表示メニューからガイドをロック。

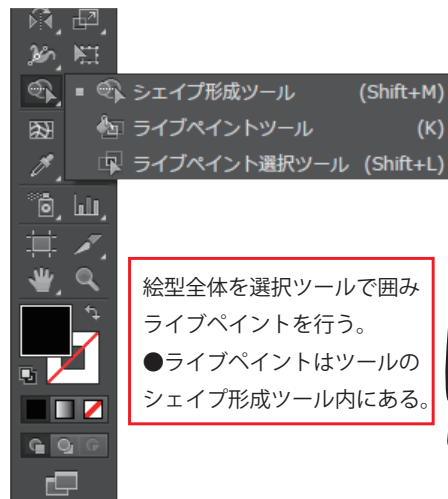
他にもクリッピングマスクが含まれていると出来ない。

その時はクリッピングマスクの部分を

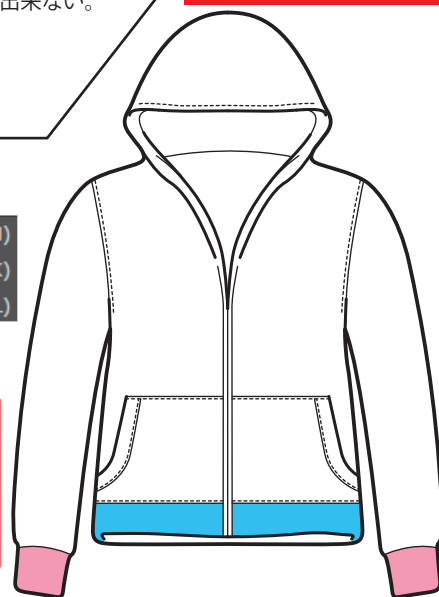
オブジェクトメニューからロックしてから

ライブペイントを行う。

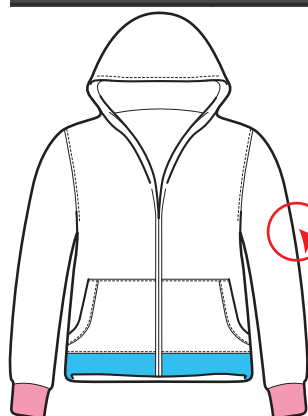
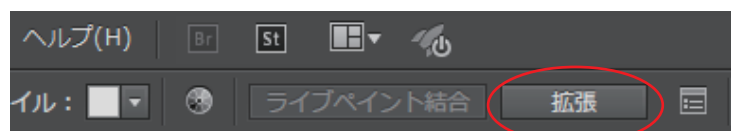
ライブペイントが
できない時は！



絵型全体を選択ツールで囲み
ライブペイントを行う。
●ライブペイントはツールの
シェイプ形成ツール内にある。

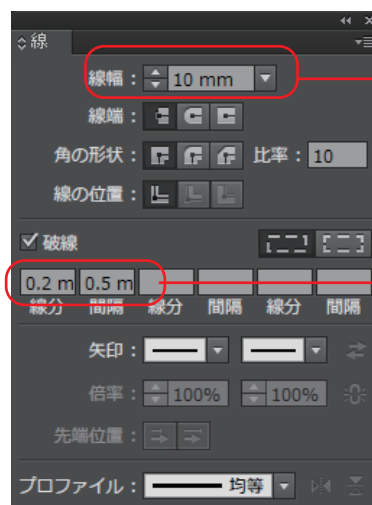


袖口と裾をそれぞれ別の色で塗り分けた。

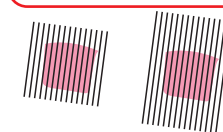


ライブペイント終了後にメニューバーにある
拡張ボタンを押し、更に右クリックで
グループ解除を2度行う。

次に線描きの一部を選択ツールで選択し
選択メニュー→共通→カラー（線）と選ぶ。
（自動選択ツールで線のみチェックでも良い）
すると黒の線描きの線のみが選択されるので
キーボードの Delete キーを押す。



線幅を太くすると
リブの高さが大きくなる



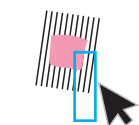
線分はリブの線の太さ
間隔は線と線の隙間



破線のみを選択した後
右クリックで
重ね順から再背面を選ぶ。
もしくは袖口を選択し
右クリックで
風音順から最前面を選んでも良い。



破線のみを選択する場合は
この辺りを囲むと良い
（袖口に触れない様に！）



破線と袖口の一部が触れる様に
選択ツールで囲んで
右クリックでクリッピングマスク作成とする。



通常この様に袖口より外側は
全て見えなくなるのだが
場合によっては出来ない事もある
その時は袖口と破線を先ほどの様に囲んだ後
右クリックでグループにして
すぐに、
グループ解除する。
更に念のために袖口のみを選択して
もう右クリックで重ね順を最前面にする
クリッピングマスクが出来ない時は
大抵この方法で解決出来る。

なぜか出来ない時は、..

面倒ではあるがこの工程を
それぞれのパーツごとに行う。

●非表示にした絵型のレイヤーを表示させると
リブがピッタリと収まっている。

●全体を選択ツールで囲んだ後
右クリックでグループにしておくと良い。

